



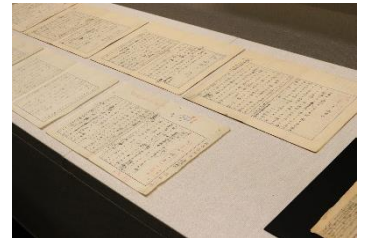
2022年 新春号 No.49

秋季企画展

深田久弥没後 50 年記念展「山があるから」

～1/23 (日)

2021 年は、『日本百名山』の著者として知られる深田久弥の没後 50 年にあたります。ふるさと文学館では、これを記念した企画展を開催中です。深田は石川県加賀市に生まれ、福井中学校（現・藤島高校）で青春時代を過ごしました。数々の山の名作を書き上げ、晩年にはヒマラヤに調査に向かうなど、世界の高山への思いを募らせました。会場では、深田の人生を資料で辿りつつ、山の作家や作品、福井やヒマラヤの山の姿を紹介しています。また百名山が舞台となる井上靖『氷壁』など山岳小説と、そのモデルとなった登山家たちを紹介。槍ヶ岳北鎌尾根で落命した松濤明の壮絶な手記は必見です。その他にも福井の山々を知り尽くした山岳エッセイスト・増永迪男氏の写真や著作、ヒマラヤなどの極地を旅する写真家・石川直樹氏の作品やヒマラヤ登山装備なども紹介しています。



深田久弥「日本百名山」の貴重な直筆原稿も展示中！

なぜ、人は山に魅せられ、作品に描くのか。没後 50 年を機に、深田久弥の実像、そして文学と山との関係に迫ります。

クイズラリー開催！ 展示室のクイズを解いて、オリジナル ^{やま}山 缶バッジをゲットしよう！会期中文学館カウンターで受付！

特集展示 宮城谷昌光 古代中国小説の軌跡

～2/16 (水)



※前期展示の様子（後期：12/28～）

1945 年、愛知県に生まれた宮城谷昌光氏は、早稲田大学卒業後、小説家の立原正秋に師事し、出版社勤務のかたわら創作を始めました。30歳のころ、中国古代史研究に没頭するようになり、白川静の著作と出会います。特集展示では、白川静に大きな影響を受け、『重耳』、『孟嘗君』などの古代中国を題材とした歴史小説を執筆した氏の著作や自筆色紙、白川静からの書簡、著作を彩った原田維夫や村上豊らの挿絵原画などを紹介します。

特集展示 ふくい雨もよう雪もよう

～3/23 (水)

宮下奈都氏のエッセイ『ワンさぶ子の怠惰な冒険』や、舞城王太郎氏の小説『煙か土か食い物』、広部英一の随筆「豪雪の底で」など、雨や雪の多い福井の天候や風土に触れた文学作品をまとめて紹介しています。



特集展示 ようこそ文学館へ

～3/23 (水)

2021 年にふるさと文学館に来館した作家・アーティストの中から、『酔象の流儀』の著者・赤神諒氏や『千歳くんはラムネ瓶のなか』シリーズの作者である裕夢氏・raemz 氏ら 8 名のサイン色紙を展示し、その活動とふるさと文学館のイベントを紹介します。また、著作やゆかりの書籍も併せて展示します。

新型コロナウイルス感染防止のため、展示室の定期的な換気や入館者数の制限を行うとともに、十分な間隔をとって観覧していただけるよう配慮し、開催いたします。なお、発熱や咳等の風邪症状がある方、体調のすぐれない方は観覧をお控えください。マスク着用、手洗い、アルコール消毒等による感染防止対策にご協力をお願いいたします。

その他の展示

【文学の小路にて開催】

- ・比那ヶ岳俳句会作品展(1/6～1/26) 主催：比那ヶ岳俳句会 越前市を中心に活動する俳句団体の秀作を展示します。
- ・青森近代文学館パネル展「青函を旅した文人たち」(1/28～3/23) 崎島藤村や石川啄木ら青函を旅した作家を紹介します。

【ホームページにて開催】

- ・デジタル文学館「直筆資料で読む高見順の作品」

資料検索サイト「デジタルアーカイブ福井」にて当館蔵の高見順資料画像を公開します。これにちなみ当館 HP でも主な作品を紹介します。



イベント予定

参加の際は感染症対策にご協力ください。イベントは中止・延期となる場合があります。イベントは電話かFAX、メールにてお申し込みください。文学館窓口に申し込むこともできます。

創作講座「脚本」 せいふはどこから生まれ、 どうやって産むのか？

1月22日(土) 14:00～15:30

講師：鈴木 俊郎氏(劇作家)
場所：県立図書館 多目的ホール
定員：50名(参加無料・要申込)



脚本家として数多くの作品を手掛ける鈴木氏に、脚本創作の基礎や「せいふ」の作り方を講義していただきます。

『みずとはなんじゃ？』 と鳥の巣の不思議



2月26日(土) 14:00～16:00(休憩あり)

講師：鈴木まもる氏(絵本作家)
場所：県立図書館 多目的ホール
定員：50名(参加無料・要申込)

かこさとし最後の作品『みずとはなんじゃ？』の絵を担当した鈴木氏に、制作のエピソードやライフワークの鳥の巣研究などについて語っていただきます。

文学講座

ムットーニ 創作の秘密

2月27日(日) 14:00～15:30

講師：武藤 政彦氏(自動からくり人形作家)
場所：県立図書館 多目的ホール
定員：60名(参加無料・要申込)



物語世界を繊細に表現した唯一無二の自動からくり人形作品「ムットーニ」を作り出す氏に、作品の見どころや創作の裏話を語っていただきます。

第25回風花随筆文学賞授賞式 出久根達郎氏記念講演

3月6日(日) 14:00～15:30

講師：出久根 達郎氏(作家)
場所：県立図書館 多目的ホール
定員：30名(参加無料・要申込)



主催：風花随筆文学
賞実行委員会

直木賞作家で、日本文藝家協会副理事長を務める出久根氏に、「書物(ほん)の身の上」と題して講演いただきます。

開館カレンダー

2022年 1月 2月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24/31	25	26	27	28	29

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

3月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

* 白字は休館日です。年末年始休館。2022年は1月4日より開館しています。

開館時間は火～金(祝以外)：午前9時～午後7時、土・日・祝：午前9時～午後6時です。

* 福井駅東口から図書館まで運行している無料シャトルバス(フレンドリーバス)をご利用ください。

* ユー・アイふくいの託児ルームが利用できます！[1回300円・未就学児対象。2日前までにユー・アイふくい(0776-41-4254)へ]

※カレンダーは変更となる場合があります。最新情報はHPをご覧ください。

発行：福井県ふるさと文学館 〒918-8113 福井市下馬町51-11(福井県立図書館内)

TEL:0776-33-8866 FAX:0776-33-8861 E-mail:bungakukan@pref.fukui.lg.jp

<https://www.library-archives.pref.fukui.lg.jp>

<https://www.facebook.com/fukuibungaku/>

福井県ふるさと文学館@Fukui_Pref_Lite

